

お互いさまの心を育み
ともにつくろう地域のつながり

秋葉区

社協だより

第22号

平成27年12月1日

発行

■ 会長あいらし

秋葉区社会福祉協議会 会長 羽生 隆夫

五月の役員改選で風間淳一氏の後任として
選任されました羽生です。どうぞよろしくお
願います。

現在、超高齢社会の到来に備え、地域での

支え合い、助け合いの必要性がますます高まって
きています。秋葉区社会福祉協議会では、住み慣
れた地域で安心して暮らし続けていくことができ
る社会を目指して、地域の皆様、区役所と連携し
て、取り組みを進めてまいります。皆様の一層の
ご理解とご協力をお願い申し上げます。



■秋葉区自治会・町内会長会様*ご寄付により
公用車を購入させていただきました。
(写真左から、秋葉区自治会・町内会長会 赤塚 功会長、
イラストを描いてくださった小嶋 未来さん、当会会長)

※平成26年度末解散



■ゴミだし支援事業（秋葉2丁目町内会）
(写真左から、秋葉2丁目三星町内会長、ご利用者様、新津清掃社様)

編集発行／

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会
秋葉区社会福祉協議会

■ 住 所：新潟市秋葉区新津本町1丁目2-39
(新津地域交流センター2階)

■ 電 話：0250-24-8376

■ F A X：0250-23-3322

■ E-mail：info@akihaku-syakyo.jp

■ ホームページ：http://www.akihaku-syakyo.jp/

社会福祉計画・活動計画 78の提案

住民が自主性と主体性を基に福祉活動を行っていく「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（2015～2020）」を策定し、あわせて各地域（地域コミュニティ協議会単位ごと）でまとめられた「78の提案」により、様々な取り組みが実施されています。秋葉区社会福祉協議会は、地域の皆様とともに、安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。



活動の様子

金津地区

金津地区では、平成26年度地区住民を対象に「福祉アンケート」を実施しました。

その集計結果を受けて、平成27年度は『困りごと相談ガイドブック』づくりと『見守り活動』に取り組んでいます。

金津地区でも、一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯が増え、人に知られず亡くなったり、認知症となり徘徊し事故に遭ったりするケースがあります。それらを未然に防ぐため、各町内で見守りのボランティアと見守りを希望する方を募り、町内の問題は自分たちの力で解決していく仕組みづくりを進めています。

安心安全な地域を目指した金津地区での住民相互の取り組みです。

小合地区

小合地区社会福祉協議会では、ふれあい

いきいきサロン（以下、サロン）を中心に活動を進めています。今年度はサロンをPRしようとサロンマップとチラシを作成し、自治・町内会や関係団体、サロン参加者と協力しながら手渡しによる全戸配布を行います。併せて、日常から声をかけあって、サロンの中で見守りを行い、将来的にはちょっとした困りごと（買い物、ゴミだし等）のお手伝いも視野に入れていきます。また、サロンの中に防災の視点を取り入れ、「災害時、若い人がいないとき、高齢者だけでどう動くか」と言った意識づけのためのアンケートも行います。サロンを小合地区の“宝”としてみんなで協力して連携し、安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。



山の手地区

地域の茶の間「いこてば、こいてば、ふれあい会館」の参加者から「みんなで助け合い活動ができないだろうか」といった声上がり、ちょっとした助け合い（電球替え、ゴミだし等）をしようと検討を始めました。みんなで知恵を出し合って、「できるときに、できる人が、できることを」を合言葉に地域の助け合いを進めていきます。



新金沢町見守り事業

今年4月から新金沢町自治会内の「組」ごとに組長と見守り支援協力者が高齢者の一人暮らし世帯や高齢者のみの世帯などのお宅を訪問する見守り事業が始まりました。

隣近所でさりげなく気遣いの出来る関係を目指し事業を進めています。



緊急情報キットについて

●事業目的

緊急情報キットは、ご自身の緊急連絡先や持病、かかりつけ医などを記載した情報用紙を専用のボトルに入れ冷蔵庫に保管することで、急病などの緊急時に情報を迅速に活用するための事業になります。

●活用例

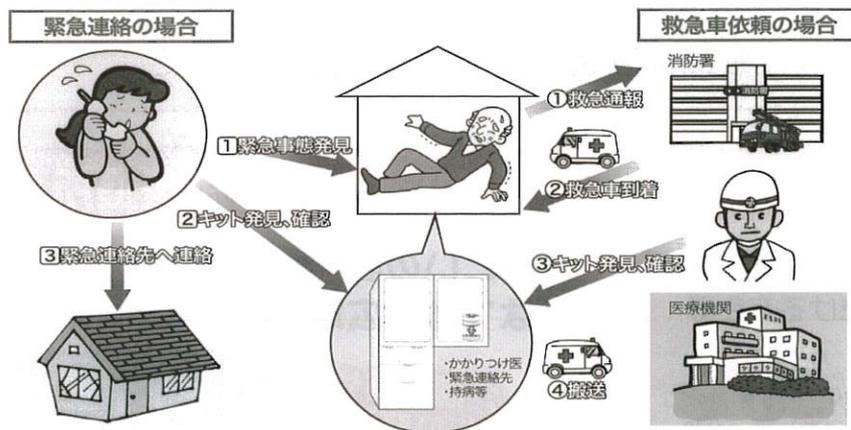
- ①利用者が救急車を要請した際に、迅速な医療情報の活用を行います。
- ②緊急時及び災害時等、緊急事態発見者から緊急連絡先への迅速な連絡のため、情報の活用を行います。



●お願い

- ・情報用紙は必ず記載してください。
- ・情報用紙に記載していても、内容に変更がないか定期的に確認してください。
- ・緊急情報キットは冷蔵庫の中で保管してください。冷蔵庫の中で保管していないと、緊急時に家の中を探す時間はないため活用されないこともあります。

《情報活用のイメージ》



ゴミだし支援事業

表紙の写真 下段



ゴミや資源等を所定のゴミステーションまで持ち出すことが困難な世帯に対する支援を、(有)新津清掃社様のご協力を得て、自治・町内会とともに平成26年度よりモデル的に行っています。利用については、高齢化率が高く、高低差のある地形等で地域の助け合いや各種サービスが利用できないなどの理由で、自治・町内会の活動として取り組める場合となります。取り組みを検討したい場合は秋葉区社会福祉協議会へご相談ください。

きらりん☆「ゴミだし」アクション

「このゴミは自治会・町内会の承諾を得て、前日に出しています」



本事業は秋葉区社会福祉協議会が自治会・町内会と実施するモデル事業です。なお、この事業のゴミの収集には(有)新津清掃社が社会貢献として協力しています。

現在取り組みをしている自治・町内会

秋葉2丁目町内会
金津自治会
小口自治会

地域の状況

- ・ゴミステーションまでの距離が長い。
 - ・交通量の多い県道を渡る。
 - ・山坂が多く、冬期間は特に歩道もなくすべりやすい。
- など

利用者の声

- ・ゴミ収集時、ひと声かけていただいてうれしい。
 - ・冬期間、心配なく安心できてありがたい。
 - ・坂がきついので、なかなか行けなかったのが助かる。
- など

ふれあい福祉サービス ～家事などで困っていませんか～

買い物、そうじ、調理などちょっとした家事で困っている方に、住民（協力会員）の協力を得て在宅のサービスを行っています。お手伝いをご希望の方はぜひ、ご相談ください。

■こんなサービスがあります



そうじ



調理



洗濯



買い物



ゴミ出し

料金：1時間500円（生活保護世帯は半額） *ゴミ出し 30分250円

■活動してくださる協力会員を募集しています

資格は必要ありません。助け合いの気持ちで活動して下さる方

「できる時に、できることを、できるだけ」の活動にご協力お願いします。

○謝金1時間600円 ○活動するには事前研修会（説明会）受講が必要です。

詳しくは、秋葉区社会福祉協議会（0250-24-8376）まで

大雪対応 ボランティア大募集!!

高齢者世帯や障がい者世帯を対象に、雪かきボランティアをしていただける方を募集しています。活動はご都合の良い時間帯で結構です。

ぜひ、大雪対応ボランティアにご登録ください。



【内容】

- ・ 出入り口を確保するための必要最小限の除雪
 - ・ 屋根から落ちた雪の撤去など
- ※屋根の雪下ろしは行いません

【場所・日時】

ご登録いただいたボランティアの方と相談させていただきます。

【登録方法】

社会福祉協議会のホームページ及び窓口に登録用紙がありますので、ご記入の上提出をお願いいたします。

【申込・お問い合わせ】

秋葉区ボランティア・市民活動センター
白倉・皆川

新潟市生きがい対応型通所事業

「いこいの間（所在：荻川地区）」

「はつらつ広場（所在：小須戸地区）」

介護予防や楽しい交流を行っています



対象

概ね60歳以上で、閉じこもりがちな方や一人暮らしの方で介護認定を受けていない方

	いこいの間	はつらつ広場
開催日時	火～金 10時～15時 祝日は休み	火 9時45分～14時30分 祝日は休み
利用料	400円	200円

※送迎、昼食代は別途かかる場合がございますので、詳細については秋葉区社会福祉協議会へお問い合わせください。

新潟市社会福祉協議会 平成26年度決算報告・平成27年度事業計画

平成26年度 事業報告

- 地域社会の変容に伴う多様な生活課題や地域課題に対応するため、関係機関と連携しながらコミュニティソーシャルワーク機能の強化を図り、ボランティア・市民活動支援に努めました。
- 高齢者・障がい者・子育てなどに関する総合的な相談体制の充実を進め、地域包括ケアシステムの構築に向けた地域の見守り体制の仕組みづくりや権利擁護の取り組みを推進しました。
- 本会が進めてきた福祉のまちづくりを土台とし、今後6年間の活動指針となる「新潟市社会福祉協議会総合計画」を策定しました。

平成26年度 決算報告

(単位：円)

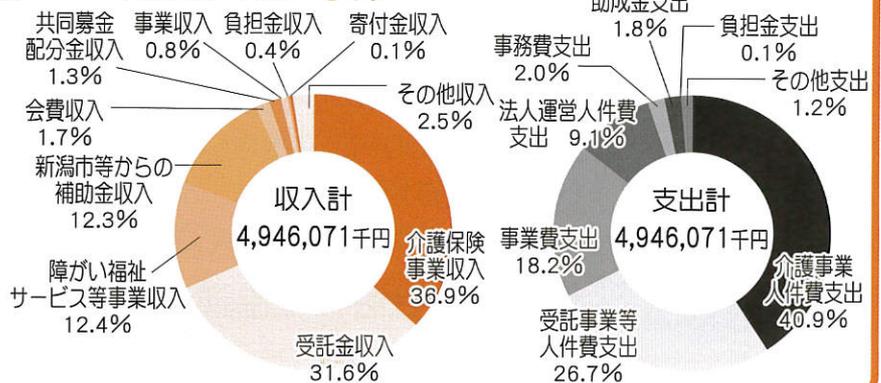
貸借対照表	資産の部		負債の部	
	金額	金額	金額	金額
流動資産	1,089,807,315	流動負債	739,837,771	
固定資産		固定負債	551,072,905	
・基本財産	503,896,891	負債の部合計	1,290,910,676	
・その他固定資産	1,718,234,430	純資産の部	金額	
		基本金	464,777,000	
		基金	1,460,800,098	
		国庫補助金等特別積立金	51,422,515	
		次期繰越活動収支差額	44,028,347	
		純資産の部合計	2,021,027,960	
資産の部合計	3,311,938,636	負債及び純資産の部合計	3,311,938,636	

資金収支報告	会計名	収入	支出	差異
	一般会計	4,281,844,856	4,443,860,237	△ 162,015,381
	特別会計	713,409,496	735,996,062	△ 22,586,566
	合計	4,995,254,352	5,179,856,299	△ 184,601,947

平成27年度 事業計画(重点目標)

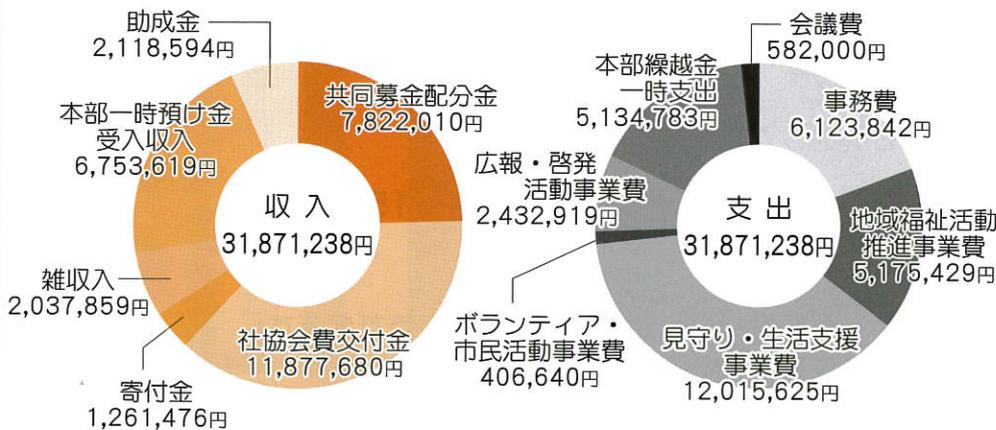
- 1 支えあい、助けあい、育ちあう住民主体の地域づくり
- 2 地域のあらゆる生活課題の解決に向けた新たな社会資源の創造と支援システムの構築・実現
- 3 住み慣れた地域での暮らしを支える在宅サービスの推進
- 4 地域住民に信頼され、安定した法人経営

平成27年度 予算



秋葉区社会福祉協議会 平成26年度決算報告・平成27年度事業計画

平成26年度 決算報告



平成27年度

事業計画(重点目標)

- 1 福祉教育の手法を用いた地域福祉活動支援及びその推進
- 2 地域の福祉力アップと多様な福祉ニーズに対応する地域支援
- 3 ボランティア・市民活動の推進・充実
- 4 広報・啓発事業
- 5 組織運営の充実強化及び自主財源の確保

寄付金・寄付物品実績報告

善意のご寄付をくださりありがとうございました。(平成27年1月～9月)

- 寄付金** / ○新津建築組合様 ○越佐雪割草の会 代表 八木茂雄様 ○生田妙子様
 ○秋葉区自治会・町内会会長 会長 赤塚 功様 ○夏井寛治様
 ○ベルシティ新津 真保秀子様 ○新津川水仙物語 代表 青木鴻一様 ○匿名様 ○匿名様
 ○秋葉区公園愛護連絡協議会様 ○匿名様 ○やきものサークル炎の会 会長 小松川一憲様

- 寄付物品** / ○匿名様 ○匿名様 ○匿名様



秋葉区公園愛護連絡協議会様

情報コーナー

◆ 「ランドセル購入または学校指定体操着購入助成」のご案内 ◆

対象

秋葉区内にお住まいの、平成28年4月に小学校、中学校へ入学するお子さんがいらっしゃるひとり親家庭及び、市民税(均等割)非課税世帯で助成を希望される世帯(生活保護世帯除く)

申込期間

平成27年11月2日(月)～平成28年1月29日(金)

内容

1. ランドセル購入費用(小学校新1年生)
一名につき12,000円上限
2. 学校指定体操着購入費用(小学校新1年生、中学校新1年生)
一名につき12,000円上限

- ※①小学校入学の場合は、上記1または2のどちらかを選択
- ※②12,000円に満たない場合は実費の助成
- ※③提出書類については、ホームページまたは、下記へお問い合わせください。



お問い合わせ

秋葉区社会福祉協議会 (TEL 0250-24-8376)

予告

平成27年度秋葉区地域福祉推進フォーラム

「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域社会」を目指して、地域とのつながりを再構築し、支え合う体制を実現するため、秋葉区地域福祉推進フォーラムを開催します。

当日は、地域の活動紹介も予定しております。

日時

平成28年1月23日(土) 13時30分～15時40分

会場

秋葉区文化会館

※詳細はホームページ等でご案内させていただきます。

どなたでも
ご参加
いただけます。

歳末たすけあい募金のお願い

12月は歳末たすけあい月間です。

「歳末たすけあい募金」は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方々が安心して暮らせる一助とする活動に役立てられます。皆さまの温かいご理解、ご協力をお願い申し上げます。

